平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名　扶桑薬品工業株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　4538　URL　http://www.fuso-pharm.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 戸田　幹雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長　(氏名) 為房　正信　TEL 06-6969-1131

四半期報告書提出予定日　平成24年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,137	18.7	1,084	―	1,051	―	696	―
24年3月期第1四半期	10,229	△13.7	△140	―	△196	―	△226	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　907百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△264百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.69	―
24年3月期第1四半期	△2.50	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	64,028	27,233	42.5
24年3月期	61,528	26,598	43.2

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　27,233百万円　24年3月期　26,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.00	―	3.00	6.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		3.00	―	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,520	8.7	1,220	566.7	1,020	―	730	―	8.06
通期	48,000	8.2	2,500	420.8	2,100	―	1,500	303.2	16.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	94,511,690 株	24年3月期	94,511,690 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,969,931 株	24年3月期	3,967,043 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	90,543,058 株	24年3月期1Q	90,557,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計方針 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興関連需要の本格化や個人消費が緩やかながらも増加を続けたことなどにより堅調に推移したものの、欧州債務問題を巡る不確実性や新興諸国の景気減速、さらには円高の長期化、電力供給の制約とエネルギーコストの上昇、デフレの影響、雇用・所得環境の厳しさなど多くの懸念要因を抱えて、景気の先行きは依然として予断を許さない状況が続くところとなりました。

医薬品業界におきましては、国民医療費が増大するなか、現下の経済情勢と厳しい財務状況により医療費抑制策が継続推進され、また本年４月に実施された薬価改定による影響を最小限に止めるべく多岐にわたる企業努力を求められるところとなりました。加えて後発医薬品使用促進、研究開発コストの増大、事業のグローバル化と企業間競争の激化等、経営環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第１四半期連結累計期間における売上高は、前期において東日本大震災により主力の茨城工場が被災した影響で大幅な販売減となった、ろ過型人工腎臓用補液サブラッドＢＳＧや生理食塩液の挽回に努めたことや、重点品目である人工腎臓用透析剤キンダリー４号シリーズや血液分析器アイ・スタットの販売促進に取り組んだ結果、121億37百万円と前年同四半期と比べ19億８百万円（18.7%）の増加となりました。セグメント別では、医薬品事業の売上高は120億76百万円と前年同四半期と比べ19億16百万円（18.9%）の増加となり、不動産事業の売上高は61百万円と前年同四半期と比べ８百万円（11.9%）の減少となりました。

利益面につきましては、営業利益は10億84百万円（前年同四半期は１億40百万円の損失）、経常利益は10億51百万円（前年同四半期は１億96百万円の損失）、当四半期純利益は６億96百万円（前年同四半期は２億26百万円の損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、640億28百万円と前連結会計年度末と比べ25億円（4.1%）増加、負債は367億94百万円と前連結会計年度と比べ18億64百万円（5.3%）の増加、純資産は272億33百万円と前連結会計年度末と比べ６億35百万円（2.4%）の増加となりました。なお、自己資本比率は42.5%と前連結会計年度末に比べ0.7%の減少となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、現時点では平成24年３月期決算発表時（平成24年５月11日）に公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計方針

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年4月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この減価償却の方法の変更による影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,278	5,617
受取手形及び売掛金	19,444	20,268
商品及び製品	6,247	6,325
仕掛品	89	107
原材料及び貯蔵品	1,009	1,130
その他	1,047	732
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	32,114	34,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,453	8,352
土地	11,344	11,344
その他（純額）	3,919	4,198
有形固定資産合計	23,717	23,895
無形固定資産	166	202
投資その他の資産	5,529	5,750
固定資産合計	29,413	29,848
資産合計	61,528	64,028
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,347	11,518
短期借入金	6,713	7,106
未払法人税等	48	125
賞与引当金	808	431
その他の引当金	322	324
その他	5,031	6,359
流動負債合計	24,272	25,865
固定負債		
社債	250	200
長期借入金	6,429	6,676
退職給付引当金	1,245	1,264
その他の引当金	243	247
その他	2,489	2,540
固定負債合計	10,657	10,929
負債合計	34,930	36,794

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	6,201	6,626
自己株式	△1,409	△1,410
株主資本合計	30,560	30,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194	403
繰延ヘッジ損益	△21	△18
土地再評価差額金	△4,134	△4,134
その他の包括利益累計額合計	△3,961	△3,750
純資産合計	26,598	27,233
負債純資産合計	61,528	64,028

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	10,229	12,137
売上原価	7,392	8,170
売上総利益	2,836	3,967
返品調整引当金戻入額	1	0
差引売上総利益	2,838	3,967
販売費及び一般管理費	2,978	2,883
営業利益又は営業損失（△）	△140	1,084
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	27	24
保険関係収益	61	70
その他	29	18
営業外収益合計	120	114
営業外費用		
支払利息	59	62
生命保険料	32	31
その他	83	52
営業外費用合計	175	146
経常利益又は経常損失（△）	△196	1,051
特別損失		
固定資産除却損	5	38
特別損失合計	5	38
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△202	1,013
法人税、住民税及び事業税	12	98
法人税等調整額	12	218
法人税等合計	24	317
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△226	696
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△226	696

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△226	696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	208
繰延ヘッジ損益	1	2
その他の包括利益合計	△37	211
四半期包括利益	△264	907
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△264	907
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。